

点検の結果

徹底点検日

令和3年5月9日

点検結果

全項目対応済であることを確認しました

1 手先消毒の徹底

1-1（基本）消毒備品を各所に配置し、利用者に手指消毒又は手洗いの徹底を周知している。
できている（または点検の必要なし）

1-2（基本）従業員に手指消毒又は手洗いの徹底を周知している。
できている（または点検の必要なし）

1-3 目に付きやすい場所に消毒液を配置するなど消毒してもらえるよう工夫している。
できている（または点検の必要なし）

1-4 ポスターやPOP等を活用するなど、利用者への効果的な手指消毒の呼びかけを行っている。
できている（または点検の必要なし）

当該店舗が行っている具体的な取組

- ・朝礼などの中で毎日、従業員に入店時等に必ず手指消毒の声掛けをするよう伝えている
- ・店舗の中に、手指消毒することの声掛けを忘れないようメモなどを掲示している

1-5 ボトルが空にならないよう定期的に残量を確認し補充している。
できている（または点検の必要なし）

2 マスク着用の徹底

2-1（基本）従業員に対して、マスク着用の徹底を周知している。
できている（または点検の必要なし）

2-2（基本）利用者に対して、食事中以外のマスク着用の徹底を周知している。
できている（または点検の必要なし）

2-3 正しいマスクの付け方などを従業員に周知している。
できている（または点検の必要なし）

2-4 目に付きやすい場所にポスターを掲示するなど工夫した呼びかけを行っている。
できている（または点検の必要なし）

当該店舗が行っている具体的な取組

- ・朝礼などの中で毎日、従業員に食事中以外のマスク着用を必ず声掛けするよう伝えている
- ・店舗の中に、食事中以外にはマスク着用することの声掛けを忘れないようメモなどを掲示している

3 座席の間隔の確保・アクリル板等の設置

3-1（基本） 対面が想定される場所に遮蔽物を設置するなど、接触機会を低減している。

できている（または点検の必要なし）

3-2（基本） 従業員について一定程度の対人間隔（従業員同士、客との間）を確保するよう指導している。

できている（または点検の必要なし）

3-3 座席配置の取組又は利用者への間隔確保の呼びかけについて、以下、座席配置に関するいずれかの取組を行っている。

できている（または点検の必要なし）

当該店舗が行っている具体的な取組

- ・同一グループが使用するテーブルとその他のグループが使用するテーブルの間を、アクリル板（目を覆う程度の高さ以上のものを目安）、透明ビニールカーテン等で遮蔽する。
- ・真正面での着座配置をしない。座席の間隔を最低1m以上確保できるよう配置する。
- ・カウンターテーブルの席間は最低1m以上の間隔を確保する。
- ・【呼びかけ】着座方法等の工夫による利用者同士での間隔確保（1m以上）を促す卓上POPやポスター掲示、着席時の声掛けを行うなど、利用者の自発的な取組を促す工夫を行っている。
- ・朝礼などの中で毎日、従業員に着席時等にはお客様同士の工夫で1m以上の間隔確保を必ず声掛けするよう伝えている
- ・店舗の中に、着席時等にお客様同士の工夫で1m以上の間隔をとっていただくことの声掛けを忘れないようメモなどを掲示している

4 換気の徹底

4-1（基本） 扉や窓を開け、扇風機等を外部に向けて使用する、換気設備により必要換気量を確保するなど、定期的な換気を行っている。

できている（または点検の必要なし）

4-2（基本） 従業員の休憩室等はできるだけ換気を行っている。

できている（または点検の必要なし）

4-3 換気について、以下のいずれかを行っている。

できている（または点検の必要なし）

- ・窓の開放による換気を行うため、30分に1回、5分程度、2方向の窓を全開（窓が一つしかない場合は、ドアを開けて扇風機等を活用）するなどして十分な換気を行っている。併せて、換気のため窓やドアを開放している旨を店内掲示や呼びかけなどにより利用者に周知している。

窓の開放による換気をしている場合の具体的な取組

- ・朝礼などの中で毎日、従業員に所定の換気をするよう伝えている

5 利用客への声掛け等の実施

5-1 コロナ対策リーダーに登録し、研修を修了している。

できている（または点検の必要なし）

5-2 コロナ対策リーダーまたは店長等が中心となり、店舗の従業員が一体となって、利用客への声掛け等を行っている。

できている（または点検の必要なし）